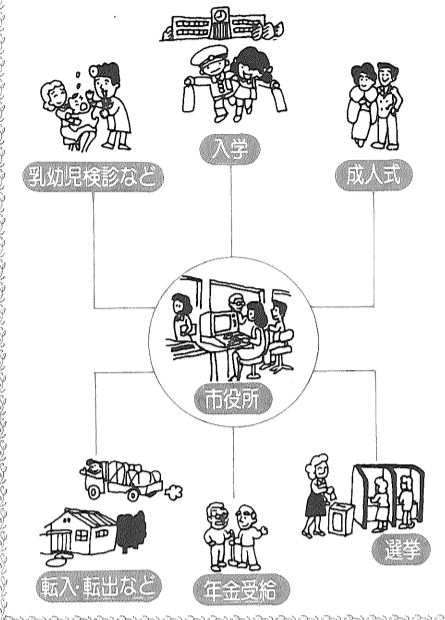


# 住民サービスの向上と 行政の効率化をはかる



## 情報のシステム化 をめざして☆☆☆



「佐賀市電子計算機処理に係る個人情報保護に関する条例」に基づいて電算処理状況を市民のみならず公表することになっています。

### 電算処理の内容は……

電子計算機は複雑な計算や事務を正確かつ迅速に処理する……

### 住民記録の基礎

①市役所の多くの業務は、住民記録が基礎となっており市民課の住民基本台帳を入手し、住民異動や住民票の発行などの事務を処理しているほか、人口統計、異動統計などを行っています。個人情報等に関する記録項目は、市民の住所、氏名、生年月日、性別、続柄(基礎)……

### 電子計算機による事務処理の状況

無関係にそれぞれの資産の価格が基礎となります。したがって電算処理する内容も異なります。③国民健康保険は、被保険者に関する事務と国保保険税に関する事務とに分けられます。被保険者に関する部分は、国保資格の取得喪失、被保険者証の発行、保険の給付などの事務を処理しており、保険料の算定の基礎資料にも利用しています。国民健康保険税は課税計算から収納までの処理を行っています。④国民年金は、被保険者の資格取得、喪失のほか保険料の納付通知書の作成から収納に至る事務を処理しています。

### 課税事務から収納まで

②市税では、市県民税、軽自動車税、固定資産税、都市計画税について課税計算から収納までの事務を電算で処理しています。市県民税は、個人の所得に応じて課せられる個人分と、会社など法人の所得に応じて課せられる法人分とに分けられます。軽自動車税はその所有者に課せられるもので、種類などに応じてそれぞれ税額が異なります。固定資産税は土地、家屋償却資産の所有者に課税されますが、これは所得とは……

### ガス、水道料金や保育料も

⑤このほか、保育園の保育料、老人福祉保護措置費、精神薄弱者援護措置費、公営住宅使用料、下水道使用料及び受益者負担金、職員給与、水道料金、ガス料金に関する事務の電算処理を行っています。電算の処理状況に関するお問合せは、市総務部企画室、または各担当課へ(電話24-3151)

佐賀市からの  
お知らせ  
NBCラジオ  
毎週金曜日の  
11時35分~11時40分

さが市政ガイド  
STSサガテレビ  
毎週土曜日の  
9時55分~10時  
36CH

# 市営バス創業50周年を感謝



あのころの市営バス。むかいあった座席で女の車掌さんが切符をきって廻っていましたね。そうそうバックする時なんか、笛を吹いて誘導して。——— 当時の木炭車を懐かしく思うひとも多いことでしょう。

**あゆみ**  
市営バスの創業は昭和十一年。ときあたかも、昭和六年着工の貫通道路が完成したものの、当時の民間の乗合自動車には、はっきりした運輸の系統がなく、統一したバス運輸の早急な実現が望まれていたころでした。  
創業当座はバス十四台(八人乗り八輛、十四人乗り六輛)の小規模事業で発足。戦中戦後の新車、木炭車さらにガソリン車と、悪化する燃料状況のなかを乗り切ってきました。  
しかし、昭和四十三年度乗合バス部門での年間延べ輸送人員千五百万をピークに、急速な家用車普及傾向に利用者も激減。経営は悪化の一途をたどり、再建の途を探りました。  
昭和56年10月1日 医大まで路線延長、平松循環線の運行開始。  
昭和57年6月20日 車両冷房化、新車27輛購入、回数券の車内販売開始。

**沿革**  
昭和11年10月10日 旅客自動車運送事業開始。  
昭和20年7月 事務所及び車庫を市役所内より赤松町中館に移転。  
昭和25年4月5日 事務所及び車庫を現在の愛敬町に移転。  
昭和26年5月11日 貸切バスの免許を得て事業開始。  
昭和30年11月1日 諸富柳川間10・1キロの路線を延長。西日本鉄道KKと相互乗り入れを行う。  
昭和41年4月1日 川上線にワンマンカー初運行。  
昭和50年3月21日 乗合バス全線ワンマン化なる。  
昭和51年10月18日 佐賀駅バスセンター開業。  
昭和52年7月15日 貸切バスワンマン化。  
昭和52年11月1日 川上線の廃止。  
昭和56年10月1日 医大まで路線延長、平松循環線の運行開始。  
昭和57年6月20日 車両冷房化、新車27輛購入、回数券の車内販売開始。

**記念行事多彩**  
▽記念式典  
日時 十月十一日午前十時  
場所 佐賀市交通局  
▽記念行事  
○貸切バス旅行 七月にさなほり旅行として一泊二日宝泉寺温泉へ行きましたが、十一月と十二月にも下記のよう企画しています。お好きなコースでどうぞ。  
○ゲートボール大会  
日時 十月三日午前八時半

団体に転落。やっと五十八年三月、再建団体が完了しました。みなさま、今後とも、市民の足市営バスをよろしく願います。

**市営バス50周年感謝記念 特別企画旅行!!**

11月29日(土)~30日(日) 霧島温泉とえびの高原 曾木の滝の旅	11月29日(土)~30日(日) 雲仙温泉と長崎市 島原の旅	12月6日(土)~7日(日) 指宿温泉と知覧 長崎鼻への旅	12月6日(土)~7日(日) 平戸と肥前の国 七福神の旅	12月7日(日)~8日(月) 別府温泉と国東半島 宇佐への旅
--	--------------------------------------	-------------------------------------	------------------------------------	--------------------------------------

おすきなコースを!  
1泊2日どのコースも大人 **¥13,500** (佐賀駅バスセンター発着)  
(バス・宿泊・観光・中食・保険料・酒1本付)

☆日帰りコース  
・10月26日(日) 英彦山と小鹿田焼の里へ 大人 ¥5,000 小人 ¥4,000  
・11月9日(日)・12日(火) 耶馬溪と青の洞門へ 大人 ¥5,200 小人 ¥4,500  
☆1泊コース(おみやげ付)  
・12月6日と13日の土曜出発 小浜温泉へ忘年旅行 大人 ¥16,500 (1日目の食事は含みません)

〈申込みについて〉  
※参加人員35名以下の時は中止又は期日の変更をお願いすることがあります。  
※申込・取消し・その他免責損害等に関する事項は、当局の旅行業約款に定めるところによります。

佐賀市営バス観光課へ ☎24-1863 23-3155  
佐賀市交通局観光課 佐賀県知事登録第17号 一般旅行業務取扱主任者 原 俊 治

